

重点施策マネジメントシート

平成 29 年度事後・決算

平成 29 年度 月 日 時点

資料1-1

重点施策	101	地産振興プロジェクト	主管課	担当班		
基本目標	1	魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり	関係課	① 企画政策課	② 商工観光課	③ 農水産課
				④	⑤	⑥

(1) 施策の目標指標、KPI

① 目標指標	数値目標		基準値	目標値 (31年度)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (決算)
	1	開設法人の年間件数	44件 (26年度)	55件	60件	62件	56件		

② KPI	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (31年度)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (決算)	関連する定住自立圏共生ビジョン掲載事業
	3	道の駅「季楽里あさひ」年間売上額		6億円	3億7千万円	6億3千2百万円	6億7千9百万円		
4	旭市推奨品認定数 (重1、施2)	-	25品	-	27品	27品			(17)特産品開発事業
5	旭市地域職業相談室における就業率 (重1、施4)	27.7% (26年度)	29.5%	30.57%	29.05%	31.41%			

(2) 重点施策に関する検証

① 施策の進捗状況	完了	0.0 %	順調	30.0 %	概ね順調	60.0 %	停滞	10.0 %	実施困難	0.0 %
	② (1) 数値目標・KPIの実績値と(2) - ①の状況の理由等	<p>【達成】H29年度の開設法人の年間件数については、景気動向が好調なことから目標を達成している。</p> <p>KPI 3【達成】道の駅季楽里あさひは、平成27年10月に開業し、指定管理者「季楽里あさひ」が管理・運営している。H29年度は、レストランメニューの追加、また、定期的にイベント(季楽里あさひ主催)を実施するなど、前年度を上回る売上となった。</p> <p>KPI 4【達成】旭市推奨品認定数についてはKPIの目標値を達成した。</p> <p>KPI 5【達成】労働・雇用対策については、H29旭市の有効求人倍率が1.12倍となるなど雇用環境の改善により、地域職業相談室利用者の就業率は向上している。(参考:有効求人倍率 H25 0.74倍、H26 0.78倍、H27 0.79倍、H28 0.91倍)</p>								
③ 数値目標・KPI達成に向けた課題・問題点	<p>道の駅は3期連続で、計画を上回る売上となっているが、更なる売上アップを目指す。開設法人数は目標を達成している。</p> <p>旭市推奨品認定数については、KPIの目標値を達成している。</p> <p>地域職業相談室利用者の就業率は今後も維持・向上させていく必要がある。</p>									
④ 31年度施策の方針	<p>道の駅について更なる売上増のためには、道の駅オリジナル商品の開発や出荷者数の増、売場のレイアウト変更などに取り組んでいかねばならない。具体的には、地元の旭農業高校との連携による新たな商品やレストランメニューの開発、新規出荷者を確保するための集荷方法などを季楽里あさひに検討してもらう必要がある。</p> <p>成田空港活用協議会が開催する事業に参加し、市の特産品等をPRする。</p> <p>創業者支援の相談窓口の充実のほか、旭市商工会と連携し引き続き創業者支援に取り組む。</p> <p>旭市推奨品については、今後は旭市観光物産協会と連携し、特に東京などを中心に市外への周知活動に取り組む。</p> <p>地域職業相談所については、高い就業率を維持しつつ利用者の増大を図るため、相談所の周知を図っていく。</p> <p>テレビやラジオ、情報誌、ホームページを利用した情報発信に加えて、デジタルサイネージやWEBでのPR動画の放映を効果的に行い、市の観光PRを行っている。</p> <p>米粉を使用した授業や料理教室等の実施回数を増やし、米粉のPR活動を行う。</p> <p>地元農産物の消費拡大と地産地消の推進を図る。</p> <p>旭の新たな顔の創設に取り組む市内の農水産業者への支援を行う。</p>									
⑤ 31年度施策の方針に関連する事務事業名										
3640	道の駅季楽里あさひ管理費	21700	職業相談室運営支援事業	27500	旭市特産品開発事業	23300	農業経営多角化支援事業			
22900	米の力再発見事業	23000	こだわり旭ブランド創出支援事業	3100	① 企画事務費(成田空港)	27820	① 観光資源創出プロモーション事業(観光大使を除く)			

(3) 当該重点施策に関連する事業について(合計事業費)

事業費	単位	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (決算)	合計
		37,501	35,634	34,277	43,751			
一般財源	千円	26,899	28,110	13,738	14,780			56,628

評価委員会からの意見

- 道の駅について、もっと農産物を全面に出す事ができないか。道の駅に商品を置くことは生産者のPRにつながるのでは。
- 漁港の近くに水産物を扱う第2季楽里を作ってみてはどうか。水産物の取扱いについて、旧飯岡中学校跡地を活用してみても。
- 農業産出高全国6位だが維持するため、市として何か取り組みはないのか。
- 旭の農業をどうやって活性化させるか考えた方がよい。これからの農業を目指し大学や農業高校と連携していくのもよいのでは。
- 旭に人を呼び、定住してもらううえで、農畜産業の臭気について取り組む必要がある。何か改善する方法はないのか。こういう対策をしていると示してほしい。
- 旭市は宿泊する場所がない。ビジネスホテルがあればもっと発展するのでは。

評価委員会からの意見に対する担当課の答え

- 毎月行われている季楽里あさひの役員会で新規出荷者の募集や集荷方法について検討されています。また、出荷者間で作る協議会において、売場のレイアウト変更について調整が行われています。会社と協力して、旭市の様々な情報をPRしていきます。道の駅のオープンに合わせて農産物出荷者の募集・登録を行い、現在でも希望すれば申請することができます。道の駅においても多岐にわたる旭市産産物の更なるPRを図るため、今後、生産者の出荷者登録の推進について検討していきます。
- 季楽里あさひは開業から順調に売上を伸ばしてきました。「水産物を扱う第2季楽里を」とのご意見ですが、道の駅季楽里あさひはオープンから3年を経過したところであり、まずは現施設での更なる売上UPを目指していきます。月1回の役員会や出荷者との意見交換会などを開催しており、水産物についても出荷者の協力を得ながら、品物の充実にも努めています。旧飯岡中学校跡地の活用については、旧中学校跡地利用検討委員会の意見を参考に、今後市で対応を検討していきます。
- 農業全般として、出荷価格の低迷や後継者不足等により経営は厳しい状況にありますが、農畜産物の安定した生産を図るため、園芸・畜産などすでに取り組んでいる国・県補助事業の更なる活用や、市外からの就農希望者の受け入れ等に積極的に取り組んでいます。
- 特に技術面については、市単独で何かを実施することは非常に難しいため、国・県やJA等、関係機関との連携を密にして事業等に取り組んでいきます。
- 苦情が寄せられたときは、糞尿堆肥の適正管理など、畜産農家及び耕種農家等へ関係機関を通じ指導しています。現在、国県の補助事業を活用して堆肥・浄化処理・脱臭関連の施設や設備の整備に対する助成をし、畜舎及び周辺の環境整備を促進しています。これらの取組みについてホームページに掲載し、周知を図るとともに、他市町村の先進事例等の情報収集に努め、臭気を軽減させる事業を検討していきます。
- 現在、市内で民間企業による宿泊施設の建設計画は把握していませんが、市を活性化させる事により、好循環を生み、結果として宿泊施設を呼び込めるよう各施策を推進していきたいと考えています。

(4)重点施策関連事業

No	主な事業	事務事業		単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考欄
					(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	
1	○	28100	観光イベント事業	事業費 一般財源	千円	24,352	23,543	22,838	23,449		
		成果指標	年度別イベント入込数		人	331,700	382,000	360,000	306,000		
2	○	3640	道の駅季楽里あさひ管理費	事業費 一般財源	千円	0	644	1,741	2,596		
		成果指標	道の駅来場者数		人	-	588,000	1,025,000	1,072,000		
3	○	21700	職業相談室運営支援事業	事業費 一般財源	千円	984	964	1,072	1,068		
		成果指標	職業相談室利用者の就職者数		人	1,141	1,011	928	878		
4	○	22900	米の力再発見事業	事業費 一般財源	千円	546	396	517	567		
		成果指標	米粉・米粉商品の商品化数		件	0	1	0	1		
5	○	26700②	商工業振興事務費(創業者等への支援)	事業費 一般財源	千円	0	0	0	400		
		成果指標	創業セミナー受講者数		人	-	-	19	23		
6	○	3100①	企画事務費(成田空港)	事業費 一般財源	千円	50	50	50	50		
		成果指標	成田空港活用協議会開催事業等への参加人数(参加事業のみ)		人	20,000	30,000	29,000	30,000		
7	○	23300	農業経営多角化支援事業	事業費 一般財源	千円	0	6,973	0	0		
		成果指標	補助金交付件数		件	0	2	0	0		
8	○	27500	旭市特産品開発事業	事業費 一般財源	千円	4,629	1,748	980	0		
		成果指標	補助金交付件数		件	14	6	1	0		
9	○	23000	こだわり旭ブランド創出支援事業	事業費 一般財源	千円	967	189	495	500		
		成果指標	本事業で活用された農水産物品目数		品目	3	1	3	1		
10	○	27820①	観光資源創出プロモーション事業(観光大使を除く)	事業費 一般財源	千円	5,973	1,127	6,584	15,121		
		成果指標	観光入込数		千名	1,138	1,490	2,160	2,104		
11				事業費 一般財源	千円						
		成果指標									
12				事業費 一般財源	千円						
		成果指標									
13				事業費 一般財源	千円						
		成果指標									
14				事業費 一般財源	千円						
		成果指標									
15				事業費 一般財源	千円						
		成果指標									
16				事業費 一般財源	千円						
		成果指標									
17				事業費 一般財源	千円						
		成果指標									
18				事業費 一般財源	千円						
		成果指標									

重点施策に関連する事業